

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

試	定期試験		
---	------	--	--

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	20	0	0	0	0	20
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
問題を発見・解決する力		0	0	0	0	0	0

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	筆記試験 70%、実技試験 30%で判断する。筆記試験は、教科書ならびに授業中の講義スライドの範囲から出題する。実技試験はグループで模擬症例を対象にし、実技内容の習熟度を評価する。	必要に応じて解答を提示し、解説を行う。
	②	✓		
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備 考	
他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	運動器系理学療法（徒手理学療法）を中心に、理学療法士として病院、整形外科診療所、スポーツ現場での実務経験あり。
実践的授業の内容	主に運動器疾患に対する臨床場面を想定し、痛みや可動域制限の原因組織に合わせた徒手理学療法を実践できるよう指導する。

【2026年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

そ の 他	<p>動きやすい服装で参加すること。 受講態度に問題がある学生は退室をしてもらうので注意すること。 受講態度に問題がある学生は、評価の対象外とすることがある。 今後の感染症の状況など、社会情勢に応じて再度シラバスの変更が生じる可能性がある。</p>
-------	--